

大学志望者の傾向と特徴  
 (2005/2006比較)

希望する学問分野

学問系統別

男子



大学志望者

Q. 希望する学問分野は何ですか。  
 (複数回答のため、合計が100%を上回ります。)

【傾向と特徴】

昨年に引き続き「経済学」「経営学」「法学」希望が高くなっています。  
 また、「社会学」「商学」「政治学」などが昨年からの順位を上げています。

希望する学問分野

【男子】

(単位：%)

2005/2006比較 高校生調査 2006

男子全体

男子全体

2005年度			
20.1	経済学	3.3	環境工学
15.5	経営学	3.2	物理学
14.5	法学	3.0	児童学
11.5	情報工学	3.0	エネルギー工学
11.1	機械工学	2.8	考古学
10.5	教育学	2.8	地球科学
9.9	社会学	2.7	日本文学
9.9	スポーツ学	2.7	人間関係学
9.4	商学	2.7	コミュニケーション学
8.9	心理学	2.6	観光学
8.6	情報学	2.6	生物工学
7.8	システム工学	2.5	土木工学
7.7	教員養成	2.4	画像・音響工学
7.5	政治学	2.4	哲学
7.5	電気工学	2.3	獣医学
7.2	電子工学	2.3	栄養・食物学
7.1	外国語学	2.2	応用理学
6.1	体育学	2.2	経営工学
6.0	歴史学	2.1	美術
5.5	医学	1.9	地理学
5.3	数学	1.8	看護学
5.2	国際関係学	1.8	医用工学
5.0	言語学	1.7	材料工学
4.9	建築工学	1.6	地学
4.8	応用化学	1.4	資源工学
4.8	通信工学	1.4	宗教学
4.7	薬学	1.3	総合科学
4.7	生物学	1.3	農業工学
4.6	建築学	1.3	水産学
4.6	自動車工学	1.2	文化人類学
4.6	環境学	1.1	文芸学
4.6	航空・船舶工学	1.1	鍼灸学
4.5	保健・衛生学	1.1	歯学
4.4	化学	0.8	住居学
4.2	福祉学	0.8	畜産学
3.8	外国文学	0.6	農芸化学
3.7	宇宙工学	0.6	林産学
3.7	教養学	0.5	農業経済学
3.7	音楽	0.4	服飾学
3.6	デザイン学	0.4	家政学・生活科学
3.6	農学	0.1	鉱山学
3.4	宇宙科学	0.8	その他
3.4	人間科学	(%)	

(%)

2006年度			
20.1	経済学	2.7	観光学
17.3	経営学	2.7	宇宙工学
15.3	法学	2.6	音楽
10.2	社会学	2.5	コミュニケーション学
10.1	機械工学	2.5	日本文学
9.5	商学	2.3	獣医学
9.4	政治学	2.3	経営工学
9.2	情報工学	2.3	応用理学
8.5	教育学	2.1	宇宙科学
7.5	心理学	2.1	生物工学
7.5	スポーツ学	2.0	地理学
7.0	外国語学	1.9	エネルギー工学
6.7	システム工学	1.9	美術
6.4	電気工学	1.9	地球科学
6.3	情報学	1.9	環境工学
5.8	歴史学	1.8	児童学
5.8	電子工学	1.7	考古学
5.5	教員養成	1.7	画像・音響工学
5.3	国際関係学	1.7	土木工学
5.2	医学	1.6	看護学
5.0	薬学	1.6	栄養・食物学
4.8	体育学	1.6	歯学
4.7	言語学	1.5	材料工学
4.6	外国文学	1.5	宗教学
4.4	環境学	1.4	資源工学
4.1	数学	1.4	文化人類学
4.1	農学	1.1	地学
4.1	応用化学	1.1	医用工学
4.0	福祉学	1.0	水産学
3.9	化学	1.0	文芸学
3.8	人間科学	1.0	鍼灸学
3.7	教養学	0.9	総合科学
3.6	デザイン学	0.8	畜産学
3.6	生物学	0.7	農芸化学
3.5	航空・船舶工学	0.6	林産学
3.5	建築工学	0.5	農業経済学
3.4	自動車工学	0.3	服飾学
3.3	建築学	0.3	住居学
3.2	保健・衛生学	0.3	農業工学
3.1	哲学	0.2	家政学・生活科学
3.0	通信工学	0.1	鉱山学
2.8	人間関係学	1.0	その他
2.8	物理学	(%)	

(%)

希望する学問分野  
**【女子】**  
 (単位：%)

2005/2006 比較 高校生調査 2006

大学志望者の傾向と特徴  
 (2005/2006 比較)

希望する学問分野

学問系統別

女子



大学志望者

Q. 希望する学問分野は何ですか。  
 (複数回答のため、合計が100%を上回ります。)

【傾向と特徴】

昨年に引き続き「外国語学」「心理学」「国際関係学」希望が高くなっています。  
 また、「外国文学」「社会学」「経済学」などが昨年から順位を上げています。

女子全体

女子全体

2005年度			
19.1	心理学	2.2	建築学
18.4	外国語学	2.2	宗教学
14.2	国際関係学	2.1	住居学
13.1	教育学	2.1	画像・音響工学
12.7	言語学	1.8	応用化学
11.0	児童学	1.4	獣医学
10.0	教員養成	1.4	情報工学
9.9	外国文学	1.3	総合科学
9.2	福祉学	1.3	数学
8.8	法学	1.3	システム工学
8.6	社会学	1.1	地球科学
8.1	コミュニケーション学	1.1	宇宙科学
7.7	経済学	1.0	地理学
7.6	日本文学	1.0	生物工学
7.6	経営学	1.0	建築工学
7.5	保健・衛生学	0.9	歯学
7.2	音楽	0.8	機械工学
7.2	デザイン学	0.7	鍼灸学
7.2	歴史学	0.7	水産学
7.1	栄養・食物学	0.7	応用理学
7.0	人間関係学	0.7	電子工学
6.8	看護学	0.6	地学
6.6	教養学	0.6	材料工学
6.6	美術	0.6	経営工学
6.4	観光学	0.5	エネルギー工学
6.2	スポーツ学	0.5	宇宙工学
5.8	薬学	0.5	環境工学
5.6	人間科学	0.5	電気工学
5.4	情報学	0.4	畜産学
5.0	生物学	0.4	医用工学
4.9	家政学・生活科学	0.4	資源工学
4.5	商学	0.4	農芸化学
4.3	文芸学	0.4	農業経済学
3.8	体育学	0.4	物理学
3.8	医学	0.4	航空・船舶工学
3.3	政治学	0.3	通信工学
3.3	服飾学	0.1	農業工学
3.0	文化人類学	0.1	林産学
2.6	考古学	0.1	土木工学
2.6	農学	0.1	自動車工学
2.5	哲学	0.0	鉱山学
2.3	環境学	1.7	その他
2.3	化学	(%)	

(%)

2006年度			
15.8	外国語学	1.9	服飾学
15.4	心理学	1.7	宗教学
13.6	国際関係学	1.6	化学
11.3	言語学	1.5	応用化学
10.8	教育学	1.4	情報工学
10.0	外国文学	1.4	住居学
9.9	社会学	1.2	総合科学
9.9	経済学	1.2	生物工学
9.3	経営学	1.2	建築工学
8.6	法学	1.1	数学
7.7	児童学	1.0	地理学
7.4	看護学	1.0	画像・音響工学
7.2	福祉学	1.0	地球科学
7.1	保健・衛生学	0.9	歯学
6.9	栄養・食物学	0.9	宇宙科学
6.7	教員養成	0.6	畜産学
6.3	人間関係学	0.6	環境工学
6.1	日本文学	0.5	農芸化学
6.0	商学	0.5	経営工学
6.0	コミュニケーション学	0.5	鍼灸学
5.9	観光学	0.5	水産学
5.8	歴史学	0.5	地学
5.8	人間科学	0.4	システム工学
5.6	薬学	0.4	宇宙工学
5.2	デザイン学	0.4	医用工学
5.2	スポーツ学	0.4	物理学
5.1	教養学	0.3	エネルギー工学
4.7	音楽	0.3	応用理学
4.6	美術	0.3	通信工学
4.2	医学	0.3	材料工学
4.0	情報学	0.3	農業経済学
3.7	家政学・生活科学	0.3	林産学
3.6	政治学	0.3	土木工学
3.1	文芸学	0.3	電子工学
3.0	体育学	0.2	資源工学
3.0	生物学	0.2	農業工学
2.9	農学	0.2	航空・船舶工学
2.7	環境学	0.2	機械工学
2.6	考古学	0.2	電気工学
2.6	文化人類学	0.1	自動車工学
2.4	哲学	0.03	鉱山学
2.1	獣医学	2.5	その他
2.0	建築学	(%)	

(%)